

令和5年12月22日  
道路局企画課

## 令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査 自動車起終点調査（OD調査）結果の概要について

国土交通省では、都道府県、政令指定都市及び高速道路株式会社等の関係機関と連携して令和3年度秋季に全国道路・街路交通情勢調査を実施しました。

このうち、自動車起終点調査（OD調査）<sup>※1</sup>の結果がまとまりましたのでお知らせします。

※1 無作為に抽出した車両を調査対象として、調査対象日の1日の自動車の動きをアンケート方式で調査。  
なお、ODとは、Origin（起点・出発点）とDestination（終点・目的地）の略。

### 1. 全国道路・街路交通情勢調査の概要

自動車起終点調査と一般交通量調査<sup>※2</sup>を実施し、調査結果は、現在の道路と道路交通の実態を把握し、道路の計画、建設、管理等に活用します。

※2 交通量や旅行速度等の道路交通状況や、車線数、歩道の有無等の道路施設状況を把握する調査

### 2. 自動車起終点調査方法の変更点（平成27年度（前回調査）からの主な変更点）

Web 回答比率の向上による調査事務の効率化を目的とし、スマートフォンからでもWeb 回答を可能にしました。

### 3. 自動車起終点調査結果の概要

○トリップ数は、増加が続いていた自家用乗用車が減少に転じるなど、乗用車と貨物車のいずれの車種区分においても前回調査から減少となりました。

○平均トリップ長は、高規格道路ネットワークの整備が進む中で、乗用車と貨物車のいずれの車種区分においても前回調査から増加しました。

○走行台キロは、前回調査から営業用貨物車のみやや増加しましたが、それ以外の車種区分はいずれも減少となりました。

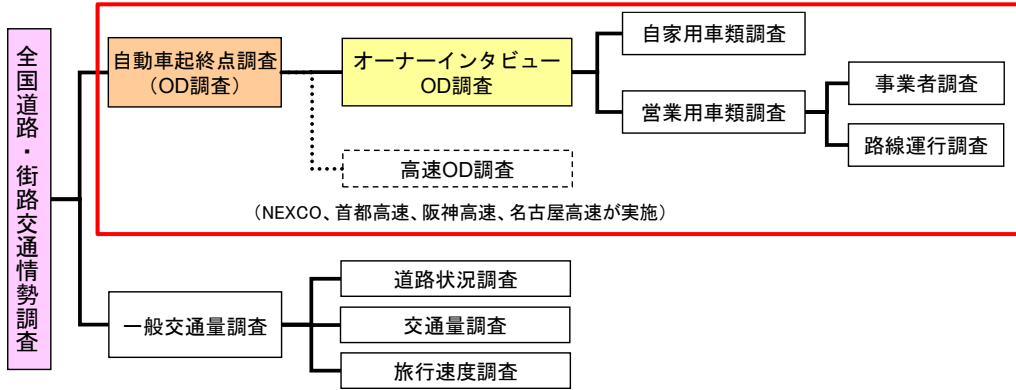
<お問い合わせ先>

国土交通省 道路局 企画課 道路経済調査室 大西・山口（内線：37633、37632）

代表 (03) 5253-8111 直通 (03) 5253-8487

- 自動車起終点調査(OD調査)は、道路交通の実態を把握し、道路の計画、建設、管理などについて基礎資料を得ることを目的とした、全国一斉の自動車の利用実態調査です。

## ■ 全国道路・街路交通情勢調査の全体構成

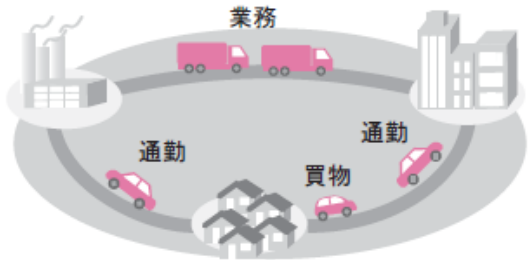


## ■ 調査結果の活用例

- 道路の交通量や車の動きをもとに、現状の課題・実態の把握、施策立案、効果把握に活用されています

道路はどのように利用されているのか？

どの地域で、どのような目的でどの程度道路が利用されているのかわかります



## ■ 調査概要

- 自動車起終点調査は、道路交通の実態を把握し、道路の計画、建設、管理などについて基礎資料を得ることを目的として、昭和33年から概ね5年毎に実施されてきた調査です

### 【調査内容】

<p><b>世帯の情報</b></p> <p>対象：世帯の方全員</p> <p>項目：性別、年齢など</p>	<p><b>自動車の情報</b></p> <p>対象：世帯で所有されているすべての自動車</p> <p>項目：車種、ETC車載器の有無、主な運転者など</p>	<p><b>移動の情報</b></p> <p>対象：世帯で所有されているすべての自動車の1日の移動</p> <p>項目：出発地・出発時刻、到着地・到着時刻、移動目的など</p>
--	---	--

### 【調査方法】

- 調査票を郵送配布し、郵送回収またはWeb回収にて実施しました

## ■ 回収台数・回収率

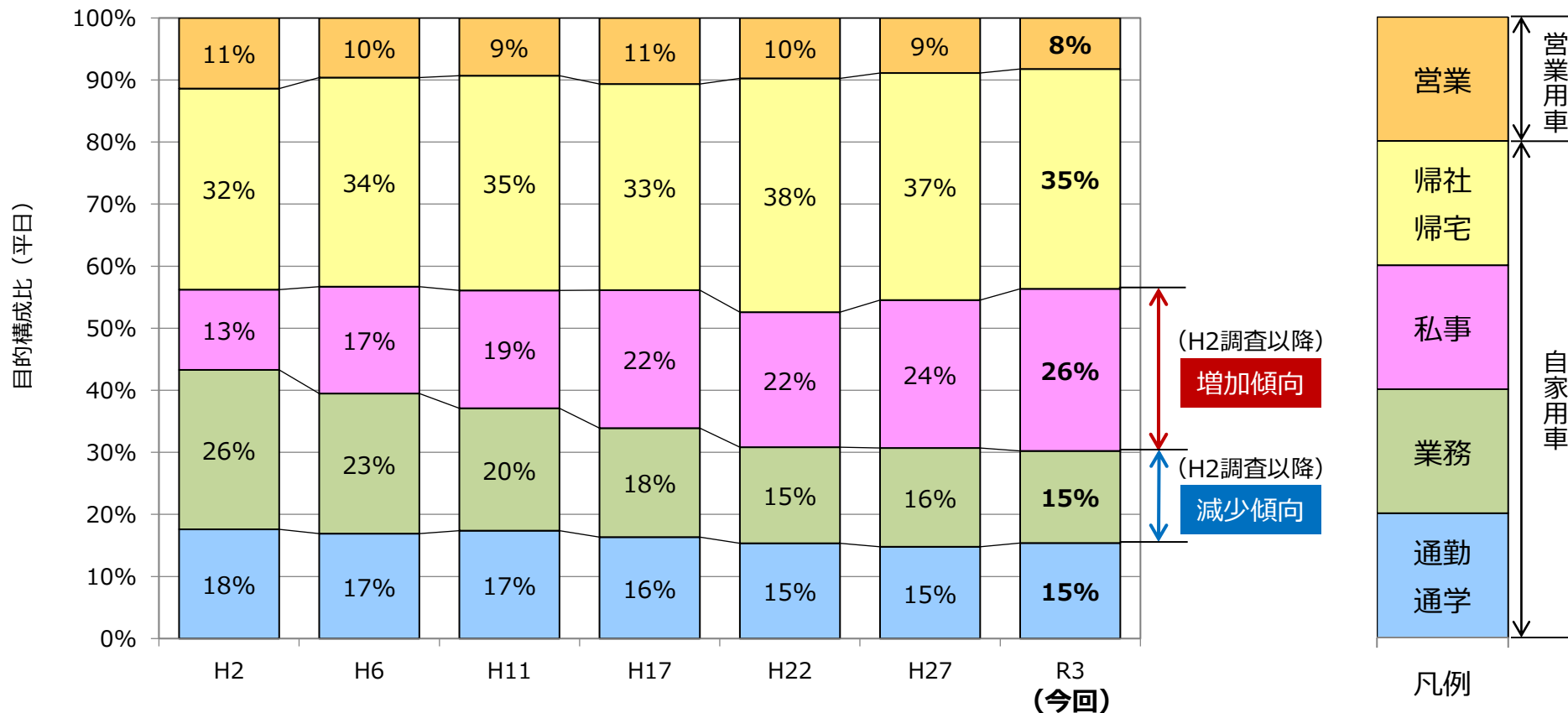
( )は回収率

用途区分	車種区分	有効回収台数 (千台)			
		郵送回収	Web回収	計	
自家用	乗用車	472(17%)	289(10%)	<b>761(27%)</b>	
	貨物車	168(26%)	75(11%)	<b>243(37%)</b>	
営業用	乗用車	ハイヤー・タクシー	10(44%)	4(19%)	<b>15(63%)</b>
		貸切バス	3(41%)	2(33%)	<b>5(74%)</b>
	貨物車	82(25%)	70(21%)	<b>152(46%)</b>	
<b>全車計</b>		<b>734(19%)</b>	<b>441(12%)</b>	<b>1,175(31%)</b>	

※千台単位で表示しているため、表中の合計が一致しない場合があります

## 2. 移動目的構成比の推移

- 長期的な傾向(H2以降)として、“私事”目的の割合が**増加傾向**、“業務”目的の割合が**減少傾向**でそれぞれ推移しています。
- 前回調査(H27)から今回調査(R3)でも、**同様の傾向**が見られます。



営業 : 営業用車(タクシー、バス、貨物車などの営業用車)の移動  
 帰社・帰宅 : 自宅・会社等への移動(目的不明トリップを含む)  
 私事 : 家事、買物、観光、レジャー、通院、習い事などの移動  
 業務 : 仕事に関する移動、貨物の運搬などに関する移動  
 通勤・通学 : 会社・学校等への移動

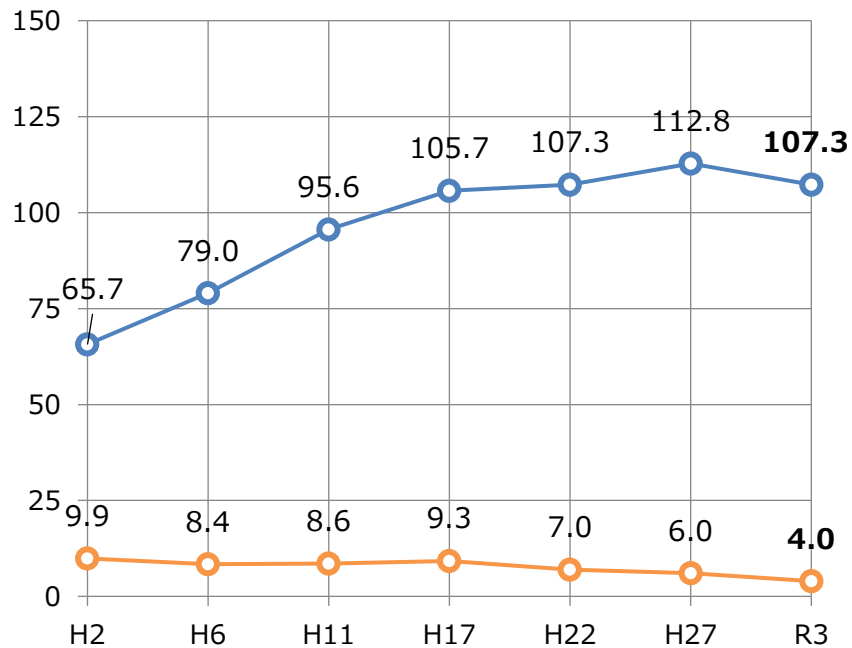
※全車種(路線バスを含む)のトリップが対象

### 3. トリップ数の推移(車種別)

- “**自家用乗用車**”は、**増加傾向**で推移してきましたが、今回調査(R3)では**減少**しています。
- “**ハイヤー・タクシー**”は、H17まで**ほぼ横ばい**でしたが、H17から**減少傾向**で推移しています。
- “**自家用貨物車**”は、**減少傾向**で推移しています。
- “**営業用貨物車**”は、H17から**ほぼ横ばい**で推移しています。

#### 乗用車

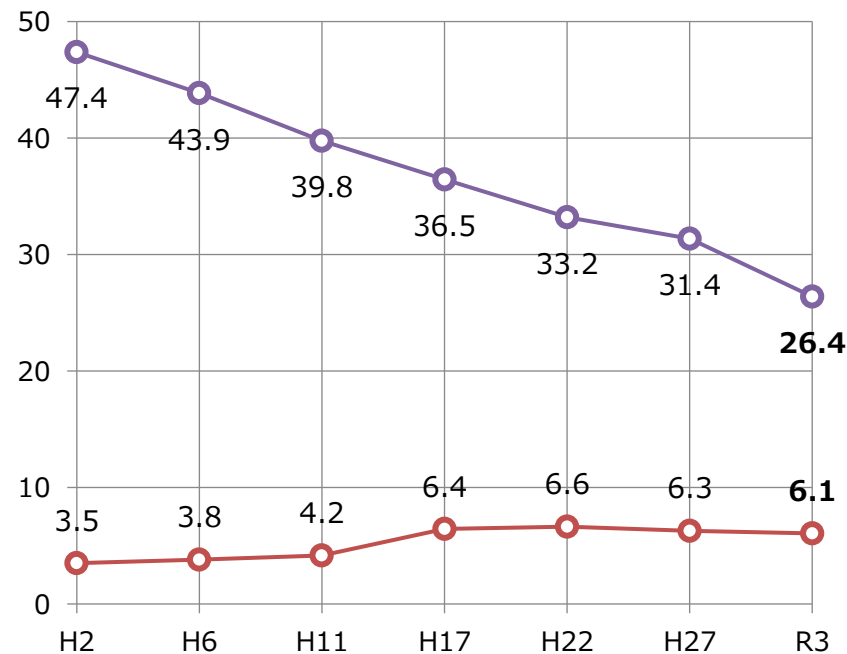
(百万台・トリップ/日)



(今回)

#### 貨物車

(百万台・トリップ/日)



(今回)

凡例 ● 自家用乗用車 ● ハイヤー・タクシー ● 自家用貨物車 ● 営業用貨物車

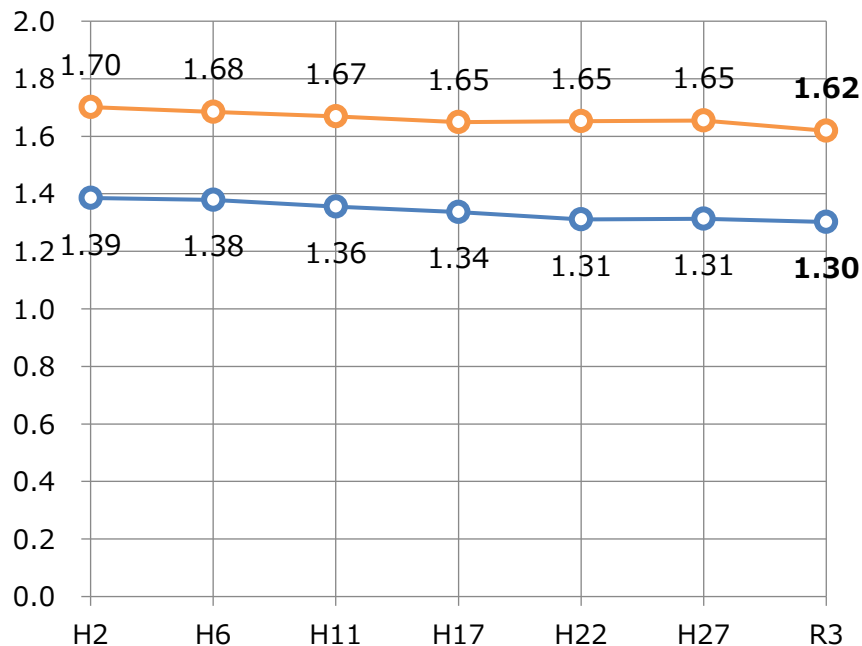
※「貸切バス」、「路線バス」は含まない

# 4. 平均輸送人数の推移(車種別)

- “乗用車”は、長期的な傾向(H2以降)として、自家用、ハイヤー・タクシーともやや減少傾向で推移しており、前回調査(H27)から今回調査(R3)でも同様の傾向が見られます。
- “貨物車”は、長期的な傾向(H2以降)として、自家用、営業用ともほぼ横ばいで推移しています。

### 乗用車

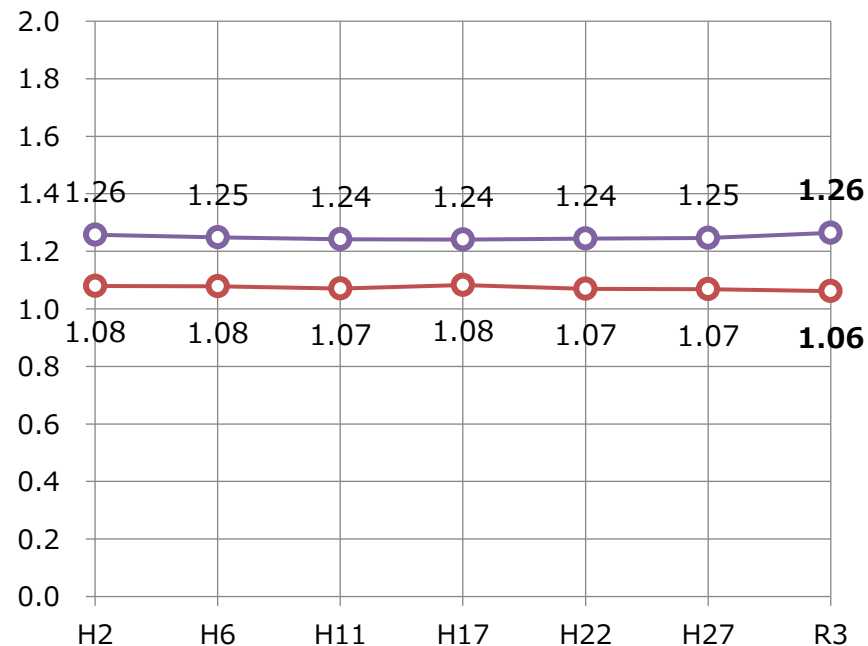
(人/トリップ)



(今回)

### 貨物車

(人/トリップ)

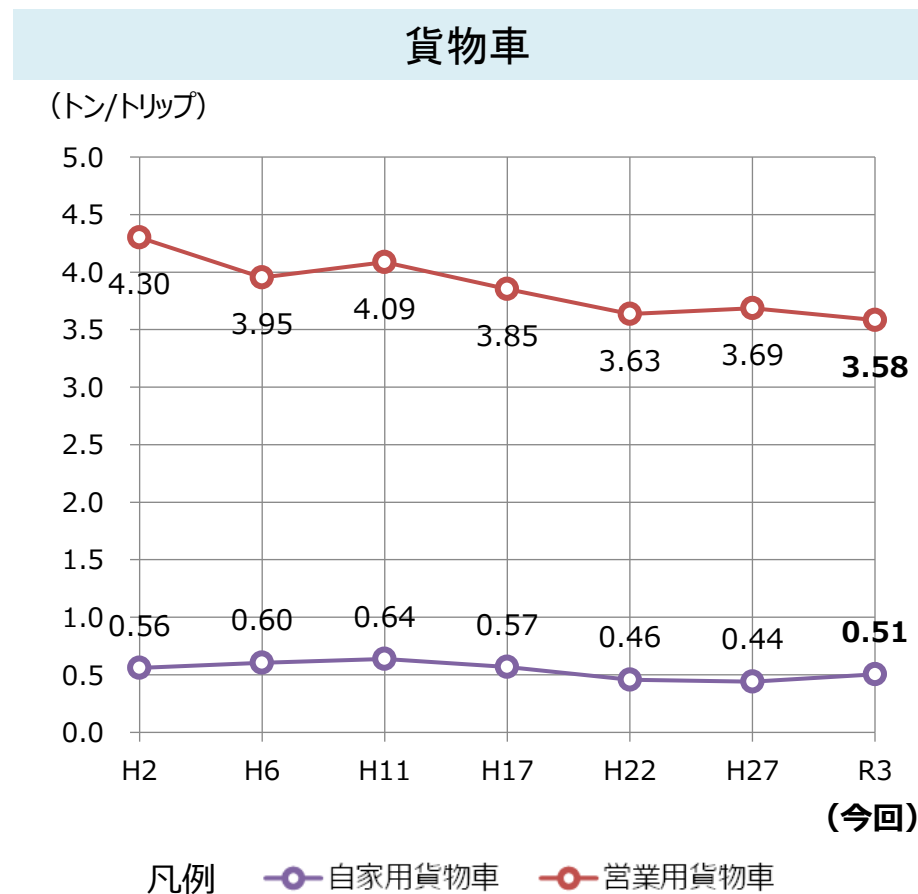


(今回)

凡例 ● 自家用乗用車 ● ハイヤー・タクシー ● 自家用貨物車 ● 営業用貨物車

## 5. 平均輸送トン数の推移(車種別)

- “**自家用貨物車**”は、長期的な傾向(H2以降)として、H11からは前回調査(H27)は**減少傾向**で推移しましたが、前回調査(H27)からは**やや増加**しています。
- “**営業用貨物車**”は、長期的な傾向(H2以降)として、**減少傾向**で推移しており、前回調査(H27)からも**やや減少**しています。



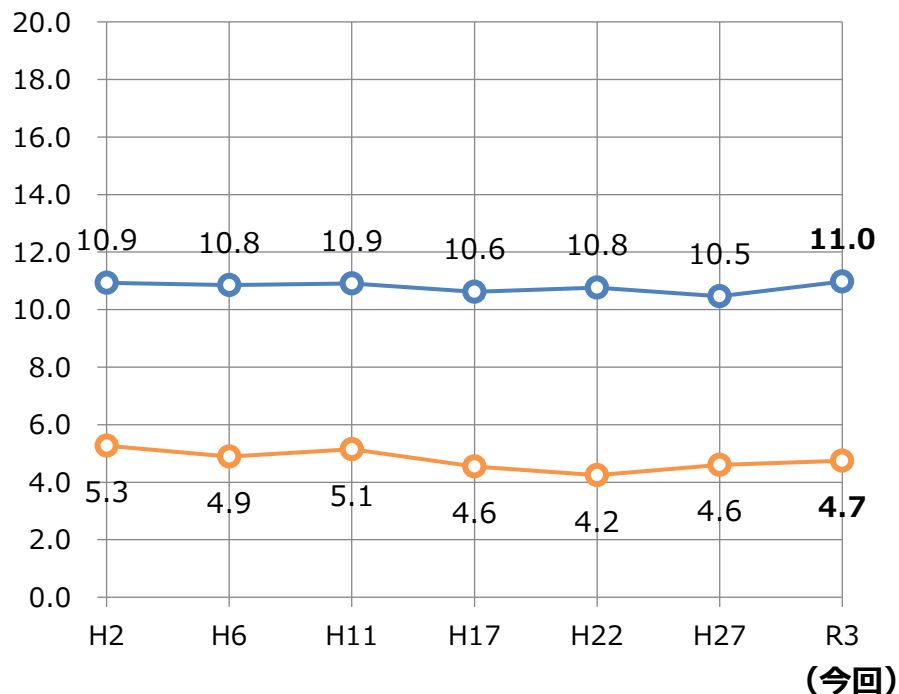
※実車（空車を含まない）のトリップが対象

# 6. 平均トリップ長の推移(車種別)

- “乗用車”は、長期的な傾向(H2以降)としては、ほぼ横ばいで推移していますが、前回調査(H27)からは自家用、ハイヤー・タクシーともやや増加しています。
- “自家用貨物車”は、H11からH22はほぼ横ばいで推移しましたが、H22からは増加傾向で推移しています。また、“営業用貨物車”は、H11からH22は減少傾向で推移しましたが、H22からは増加傾向で推移しています。

### 乗用車

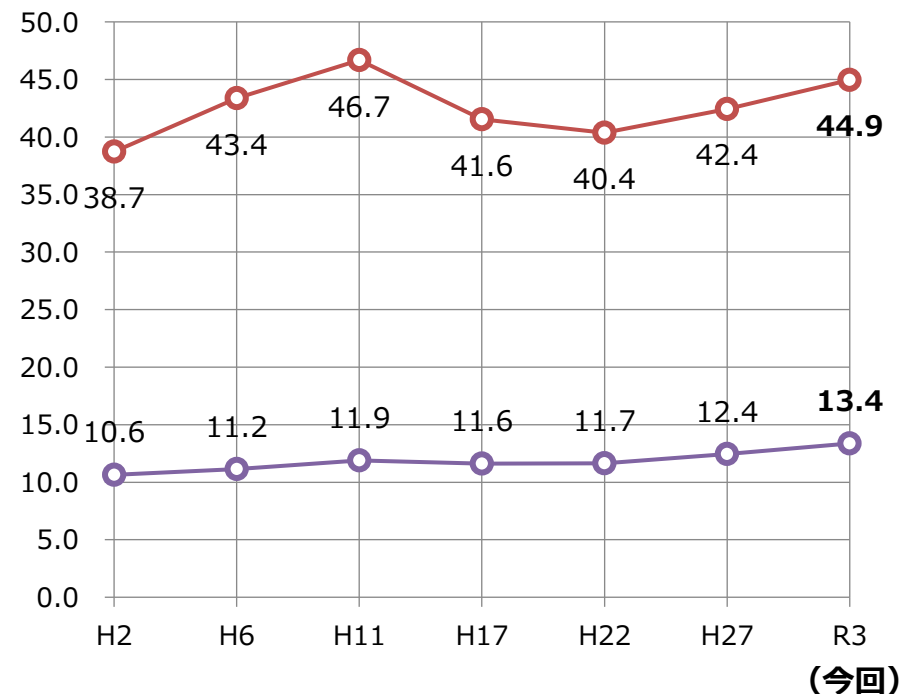
(km/トリップ)



凡例 ● 自家用乗用車 ● ハイヤー・タクシー ● 自家用貨物車 ● 営業用貨物車

### 貨物車

(km/トリップ)

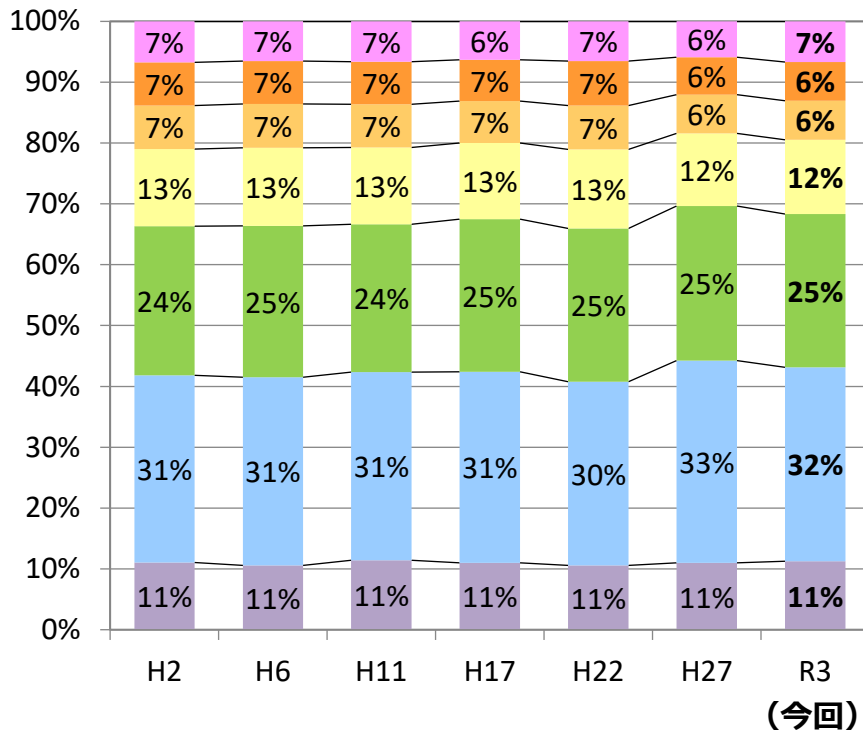


# 7. トリップ長分布の推移(車種別)

- “乗用車”は、長期的な傾向(H2以降)として、ほぼ横ばいで推移しています。
- “貨物車”は、長期的な傾向(H2以降)として、長距離帯(10km以上)の割合がやや増加傾向で推移しており、前回調査(H27)からも30km以上の割合が増加しています。

## 乗用車

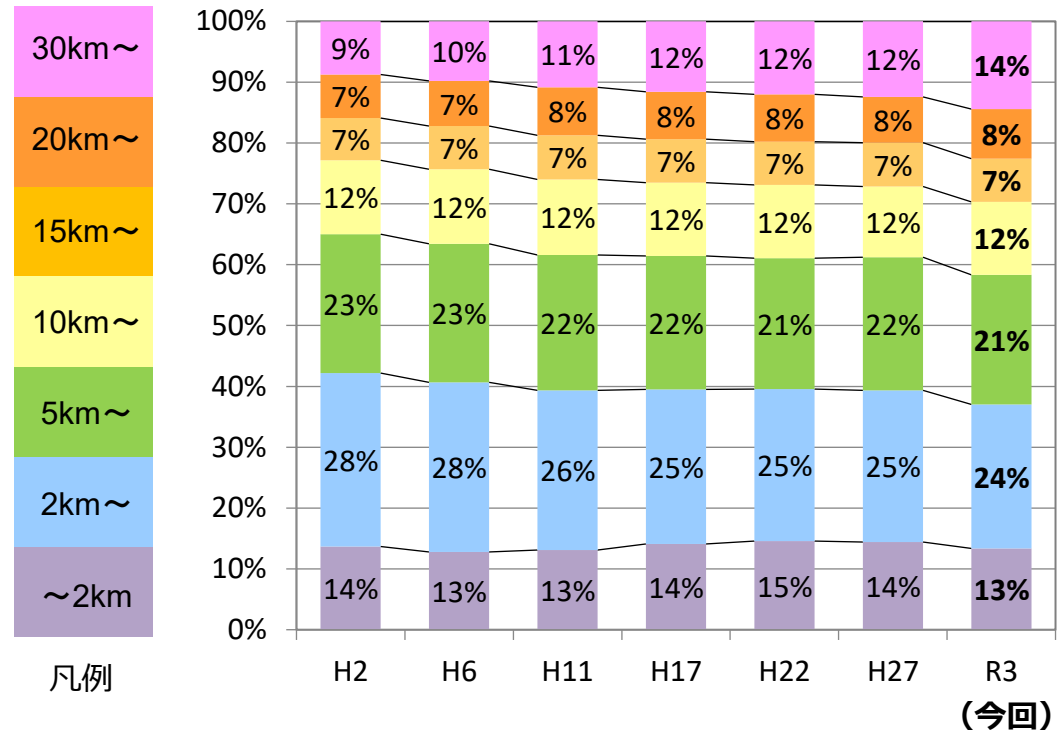
(乗用車の総トリップ数に対する割合) (平日)



## 貨物車

(貨物車の総トリップ数に対する割合) (平日)

トリップ長



※乗用車:「自家用乗用車」と「ハイヤー・タクシー」、「貸切バス」の合計

※貨物車:「自家用貨物車」と「営業用貨物車」の合計

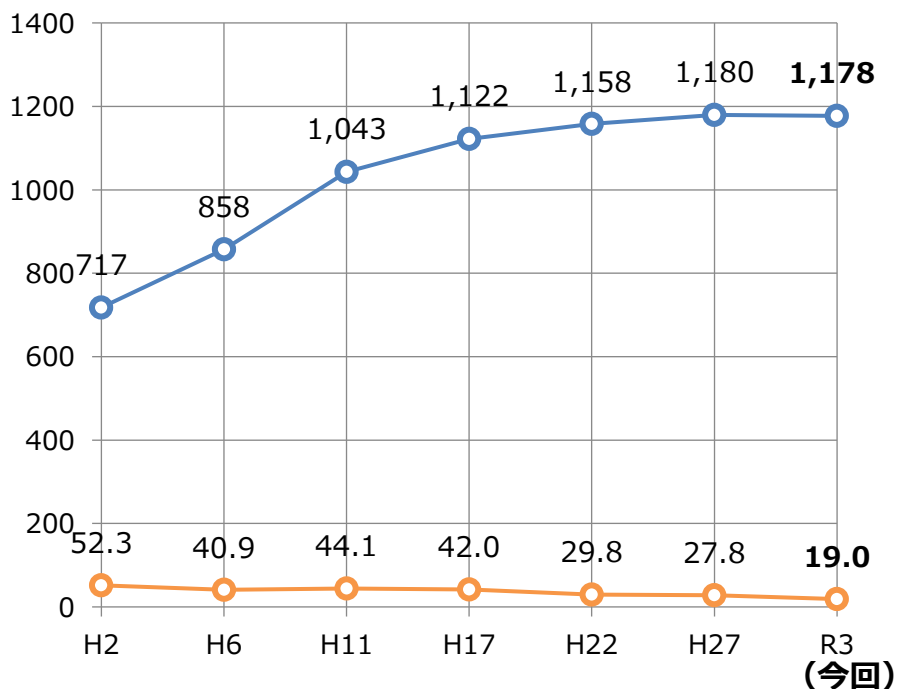


# 8. 走行台キロの推移(車種別)

- “**自家用乗用車**”は、**増加傾向**で推移してきましたが、今回調査(R3)では**減少**しています。
- “**ハイヤー・タクシー**”や“**自家用貨物車**”は、**減少傾向**で推移しています。
- “**自家用貨物車**”は、今回調査(R3)では再び**減少**しています。
- “**営業用貨物車**” H17から**ほぼ横ばい**で推移していますが、前回調査(H27)からは**やや増加**しています。

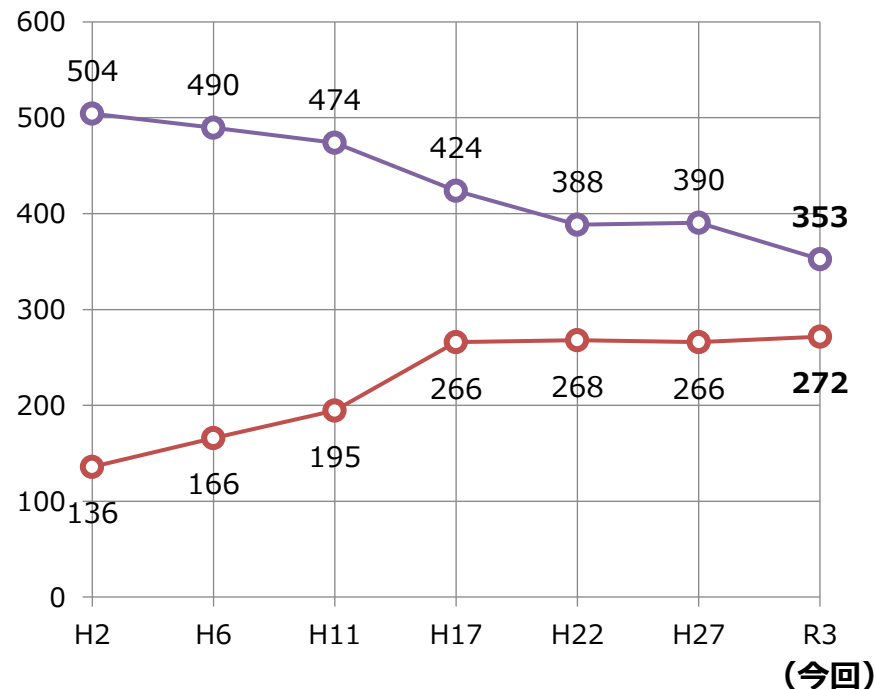
### 乗用車

(百万台・km)



### 貨物車

(百万台・km)



凡例 ● 自家用乗用車 ● ハイヤー・タクシー ● 自家用貨物車 ● 営業用貨物車

※走行台キロ=都道府県別のトリップ数×都道府県別の平均トリップ長の合計